



2013年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2012年12月25日

上場会社名 株式会社 サンデー

上場取引所 大

コード番号 7450 URL <http://www.Sunday.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 直行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 成澤 真一 TEL(0178)47-8511

四半期報告書提出予定日 2012年12月27日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2013年2月期第3四半期の連結業績(2012年2月21日 ~ 2012年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期第3四半期	34,987	△ 10.6	960	△ 38.3	940	△ 37.0	426	—
2012年2月期第3四半期	39,113	9.8	1,555	922.4	1,492	—	△ 91	—

(注) 包括利益 2013年2月期第3四半期 426百万円(—%) 2012年2月期第3四半期 △95百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2013年2月期第3四半期	39	62	—	—
2012年2月期第3四半期	△ 8	47	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2013年2月期第3四半期	28,927	7,858	27.2	730.38
2012年2月期	28,382	7,539	26.6	700.71

(参考) 自己資本 2013年2月期第3四半期 7,858百万円 2012年2月期 7,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2012年2月期	—	0 00	—	10 00	10 00
2013年2月期	—	0 00	—		
2013年2月期(予想)				15 00	15 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 2013年2月期の連結業績予想(2012年2月21日 ~ 2013年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	51,100	—	1,830	—	1,770	—	910	—	84 58

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

(注) 2013年2月期は、決算期変更に伴い12ヶ月と8日(2012年2月21日~2013年2月28日)の変則決算となる予定であるため、通期業績予想は12ヶ月と8日間の予想数値を記載しており、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2013年2月期3Q	10,764,700株	2012年2月期	10,764,700株
② 期末自己株式数	2013年2月期3Q	5,259株	2012年2月期	5,150株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2013年2月期3Q	10,759,506株	2012年2月期3Q	10,759,508株

※四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については〔添付資料〕P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2012年2月21日～2012年11月20日)における東北地域の経済は、東日本大震災の復興需要の下支えによる緩やかな持ち直しの動きが一部にみられるものの、業種業態を超えた競争激化、個人所得の伸び悩みや消費者の節約志向等、個人消費の停滞が続き、依然として厳しい経営環境が続いております。当社グループにおきましては、昨年の震災後の需要反動、春先の雪溶け遅れや9月の記録的残暑等天候不順の影響による季節商品の立ち遅れがあったものの、ホームセンターらしい店の顔づくりに努め、主力商品である木材・塗料・エクステリアをはじめとするホームケア商品および農業資材・肥料等のアグリ関連商品は堅調に推移いたしました。

新規店舗の開設では、被災エリア復興支援の一助となるべく5月「大船渡野々田店」を開店いたしました。店舗活性化では、ホームセンターらしい商材の強化を目的として、㈱サンデーで4月「久慈長内店」と「スーパーセンター大館店」、5月「十和田店」、6月「花輪店」の4店舗、㈱ジョイで3月「東根中央店」、4月「寒河江店」の2店舗、計6店舗を改装いたしました。また、被災エリアのニーズに一層対応するため、㈱サンデーの「釜石店」「大船渡店」「矢本店」において、木材やエクステリア等のホームケア商材を強化する部門改装を行いました。

営業面では、㈱サンデー全60店舗、㈱ジョイ18店舗で朝7時開店に取り組み、工事関係者、農家の方々をはじめ出勤前のお客さまからもご好評いただいております(但しイオンスーパーセンター㈱へのコンセッションナリー参画15店舗は10月31日をもって今年度の7時開店は終了いたしました)。一方、自社開発商品およびイオンのブランド「トップバリュ」商品の拡販、収穫払いに対応したクレジットカード「アグリリッシュカード」の訴求、ネット・モバイル販売の強化も行っておりまいた。また、シニアの皆さまには「楽楽サービス65」(配達料65円のサービス)のご利用、イオンモールや公民館を会場に今期計60回開催しております「DIY教室」「寄せ植え教室」へ多数ご参加いただいております。

また、イオンの電子マネーWAONは、㈱サンデーで10月より「五所川原店」「柏店」の2店舗へ新たに導入し計26店舗、㈱ジョイの3店舗を合わせ当社グループ合計29店舗へと拡大いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の連結売上高は349億87百万円(前年同期比41億46百万円の減)となりました。利益面では、自社開発商品やホームケア商品の拡販による前年同期比1.2ポイントの荒利率改善、㈱サンデーで前年同期比0.17ポイントの商品ロス削減および経費コントロールにより販売費及び一般管理費が前年同期比2億73百万円の削減となったものの、売上高減少が影響し、連結営業利益は9億60百万円(前年同期比5億95百万円の減、一昨年からは8億8百万円の増)、連結経常利益は9億40百万円(前年同期比5億52百万円の減、一昨年は12百万円の経常損失)、連結四半期純利益は、4億26百万円(前年同期は四半期純損失91百万円、一昨年も四半期純損失66百万円)と黒字転換いたしました。売上、利益面では震災のあった昨年より減少しておりますが、一昨年からは引き続き順調に改善しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して5億45百万円増加し289億27百万円となりました。これは主に流動資産が冬季商品の在庫増加6億49百万円(前年同期比では1億11百万円の減少)などにより6億94百万円増加し、固定資産が長期貸付金及び差入保証金の回収による投資その他の資産の減少1億43百万円などにより、1億49百万円減少したことによりです。

負債については、前連結会計年度末に対して2億25百万円増加し210億69百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加3億67百万円、未払法人税等の増加2億85百万円、シンジケート・ローン返済に伴う短期借入金の減少28億52百万円及び長期借入金の増加24億95百万円等によるものであります。

純資産については配当金の支払1億7百万円、四半期純利益4億26百万円の計上等により前連結会計年度末に対し3億19百万円増加し78億58百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行なった結果、2012年4月5日付当社「2012年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました通期連結業績予想につきましては、現時点では4月5日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,149,677	1,231,101
受取手形及び売掛金	279,115	393,267
商品及び製品	8,038,515	8,687,675
原材料及び貯蔵品	79,861	84,654
繰延税金資産	402,095	291,399
その他	444,157	399,733
流動資産合計	10,393,422	11,087,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,490,920	6,367,066
機械装置及び運搬具(純額)	16,989	11,361
土地	8,513,046	8,498,525
リース資産(純額)	43,947	50,339
建設仮勘定	8,617	11,665
その他(純額)	286,513	403,432
有形固定資産合計	15,360,035	15,342,390
無形固定資産		
のれん	50,590	27,538
その他	102,844	137,648
無形固定資産合計	153,435	165,187
投資その他の資産		
投資有価証券	83,852	82,260
長期貸付金	784,954	679,617
差入保証金	1,281,133	1,244,144
繰延税金資産	54,905	44,360
その他	305,111	315,738
貸倒引当金	△34,099	△33,713
投資その他の資産合計	2,475,857	2,332,408
固定資産合計	17,989,328	17,839,986
資産合計	28,382,751	28,927,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,539,101	8,906,372
短期借入金	7,832,736	4,979,866
未払法人税等	75,724	361,703
賞与引当金	342,995	446,594
役員業績報酬引当金	15,720	18,624
店舗閉鎖損失引当金	24,456	24,456
ポイント引当金	188,663	193,927
リース資産減損勘定	28,250	19,035
その他	1,239,230	1,132,295
流動負債合計	18,286,878	16,082,875
固定負債		
長期借入金	1,282,900	3,778,790
退職給付引当金	449,000	424,696
役員退職慰労引当金	17,281	—
店舗閉鎖損失引当金	27,311	9,065
債務保証損失引当金	54,933	52,243
資産除去債務	402,320	420,226
リース資産減損勘定	31,109	16,986
その他	291,648	284,470
固定負債合計	2,556,505	4,986,478
負債合計	20,843,384	21,069,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,218	3,240,218
資本剰余金	3,254,597	3,254,597
利益剰余金	1,054,430	1,373,143
自己株式	△3,839	△3,904
株主資本合計	7,545,406	7,864,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,040	△5,591
その他の包括利益累計額合計	△6,040	△5,591
純資産合計	7,539,366	7,858,463
負債純資産合計	28,382,751	28,927,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)
売上高	39,133,543	34,987,360
売上原価	27,904,932	24,627,464
売上総利益	11,228,610	10,359,896
販売費及び一般管理費	9,672,955	9,399,404
営業利益	1,555,655	960,491
営業外収益		
受取利息	7,320	6,628
受取地代家賃	58,892	55,906
受取手数料	32,682	9,022
その他	14,472	18,315
営業外収益合計	113,368	89,872
営業外費用		
支払利息	136,466	82,233
賃貸費用	23,187	21,740
その他	16,673	6,142
営業外費用合計	176,327	110,115
経常利益	1,492,696	940,248
特別利益		
固定資産売却益	—	355
受取保険金	70,000	—
貸倒引当金戻入額	680	—
債務保証損失引当金戻入額	2,694	—
特別利益合計	73,374	355
特別損失		
固定資産売却損	—	4,381
固定資産除却損	5,426	25,790
減損損失	792,809	—
投資有価証券評価損	33,744	2,040
災害による損失	304,063	—
店舗閉鎖損失	24,065	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	209,031	—
リース解約損	—	9,172
厚生年金基金脱退拠出金	235,425	—
その他	17,760	—
特別損失合計	1,622,326	41,385
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△56,254	899,218
法人税、住民税及び事業税	34,593	351,670
法人税等調整額	315	121,239
法人税等合計	34,909	472,910
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△91,164	426,308
少数株主損失(△)	△20	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△91,143	426,308

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△91,164	426,308
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,713	448
その他の包括利益合計	△4,713	448
四半期包括利益	△95,877	426,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,856	426,757
少数株主に係る四半期包括利益	△20	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末と比較して著しい変動はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月21日 至平成23年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。